生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	抗がん剤による血圧変化の検討	
1.研究の目的と方法	がんに対する治療薬の進歩により、がんに対して治療もしくは経過観察を行いつつ、長期に生存される「がんサバイバー」と呼ばれる患者さんが増加していることが想定されています。これらの「がんサバイバー」と呼ばれる患者さんでは高血圧を発症する頻度が高く、これが長期的な心血管疾患のリスクを高める可能性も報告されております。 がんサバイバーの患者さんにおける血圧上昇の要因として抗がん剤の影響が考えられていますが、それぞれの抗がん剤を使用した時に血圧がどのように変化するのかについては十分には分かっておりません。 またその血圧変化が、その後の生命予後にどのように影響するかもまだ十分には分かっておりません。 今回我々は、①抗がん剤を使用した時に血圧がどのように変化するか、②それは抗がん剤間で差があるのか、③血圧変化と生命予後に関係はあるのかについて検討するために、当院で初めて抗がん剤治療を受けた患者さんを対象として、抗がん剤投与前から投与後2年間にかけて血圧がどのように変化するかについて比較検討を行います。	
2.研究期間	倫理委員会承認日～2027年9月30日まで、研究の実施を予定しています。	
3.対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属病院・葛飾医療センターにおいて2017年1月から2022年12月までに、初回の抗がん剤加療が行われた患者さんを対象とします。ただし、18歳未満の方、透析患者さん、過去に抗がん剤加療歴がある方、抗がん剤投与前または1か月後の血圧値が不明の方は除外します。	
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用いたしません。
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3)情報の種類	患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、 高血圧、高脂血症、糖尿病、心血管疾患、悪性腫瘍の病歴、 免疫抑制剤、降圧薬の薬剤歴 収縮期および拡張期血圧、脈拍、原疾患及び使用した抗がん剤、転帰 血液検査データ(BUN、Cr、UA、HbA1c、T-Cho、TG、LDL-C、LDH、Alb、Hb) 尿検査データ(尿定性、尿沈渣、尿Na、尿Cr、尿蛋白)
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。

<table>
<tr><td rowspan="5">5.研究の実施体制</td><td colspan="3">あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。
試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">(1)当施設の研究責任者または研究代表者</td><td>研究機関名</td><td>東京慈恵会医科大学　腎臓・高血圧内科</td></tr>
<tr><td>氏名</td><td>木戸口　慧</td></tr>
<tr><td>(2)当施設の長</td><td colspan="2">東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥</td></tr>
<tr><td>(3)当施設の試料・情報の管理責任者</td><td colspan="2">(1)の研究責任者と同じ</td></tr>
<tr><td>(4)共同で研究を実施する施設とその責任者</td><td colspan="2">この研究では共同で研究を実施する機関はありません。</td></tr>
<tr><td>6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて</td><td colspan="3">この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。
試料・情報の利用開始予定日：2025 年 2 月頃～</td></tr>
<tr><td>【問い合わせ先】</td><td colspan="3">機関名：東京慈恵会医科大学　腎臓・高血圧内科
研究責任者：助教　木戸口　慧（きどぐち　さとし）
電話番号：03-3433-1111（内線 2934）
対応時間：平日 9：00　～　17：00

機関名：葛飾医療センター　腎臓・高血圧内科
窓口担当者：助教　中島　大輔（なかしま　だいすけ）
電話番号：03-3603-2111（内線 8060）
対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</td></tr>
</table>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。